



今年の夏は、毎日かものさし暑さで、残暑も厳しいと言われています。その暑さの中、先月はチームでおみこ造りを完成させ、園全体をまさみでの夏まつりを楽しましました。夏まつり当日は、このお子さんも朝から大はりきりで、「村中の人達が暑さに負けないで元気で過ごせますように」と、願いを込め、「おみこわっはい！わっはい！わっはい！」と、それぞれのチームが心をひとつにして、おみこ(とかつぎ)園庭を駆けまわった後、外におみこ(とくり)だ(ー)ねり歩きしました。途中、「かーはーてね」と、出会う人達からの温かい声援をうけ、お子さん達は最後まで力を合わせ、「わっはい！わっはい！」と、元気の声をだ(ー)し、園に帰って来ました。その時の表情はやりとげた喜びでいっぱい(に)なり、一人一人の笑顔が本当に感動的でした。又、応援して待っていてくれた小さなお友達にも「ありがとう」の思いがいっぱいでいた。その後、みいほで食べたかき木の味は、最高で「夏まつり」を目指し、暑さの中、仲間と共に、思考錯誤しながら協力(合い)、おみこ造りを楽しんで来たことで、友達とのつながりも深まって来ました。そして、夏まつりを通して、これは大型造形もチームで力を合わせればやりとげることが出来る...と言う喜びが大きな自信につながっているお子さん達です。この自信と意欲にかえ、一人一人がたくましく成長できるように、今月も元気いっほいに、みいほで楽しくあそびたいと思います。



月

あざみぐみだより

令和2年



担任
立花



今月のねらい

・色々な事をみいほで考え合い、工夫する中で仲間と共に何事も最後までやろうとするねほり強い心、たくま(い)じを育てよう。又、仲間を思いやるやさしさや協調性を養い、仲間意識を深めよう。



身体を沢山動かすことで、豊かな心が育ちます。

・今年の春、コロナの影響で思うように外遊びもままならなかったお子さん達ですが、暑さがやわらぎ秋へと向けていくと、外遊びや運動あそびがしやすい季節となり、外遊びも運動遊びも何かが出来るとなること、お子さん達は、次にチャレンジ(たくま)なります。「出来ないことを出来るようにしたい」という意欲や自立心が育ち、壁を越える方法を自分なりに考えだ(ー)したりするようになり、外遊びでも、何人が集まると、鬼ごっこなどで身体全部を使い、走りまわって遊んでいるお子さん達は、とても楽しそう(に)で、ルールのある遊びなども、お友達と遊ぶことで、コミュニケーションもつって来ます。協調性なども身につけ、自然に触れることで心身を発散させ、運動能力が高まり、五感を刺激します。すると、それらの力が色々な遊びへの意欲とつながり、いきま(る)るので、言わ(る)と、自主性も育(て)ていきます。これから過ご(し)や(る)秋へと入(り)ていきま(る)ので、十分に身体を動かして遊び、夏のプール遊びで培(った)たくま(い)さをさらに高めてい(き)たいと思(っ)います。



体調管理が大切です!!

・暑さもまだまだ続きますが、夏の疲れが出やすい時期です。規則正しい生活リズムを見直して、お子さん達の心と身体を辛(ら)ま(し)よう。朝が起きられない(こ)う事は、睡眠が足りていない(こ)です。夜は早めに就寝するように心がけてあげて下さい。よろしくお願(い)します。

・夏の肉、水着の用意など、ありがとうごさ(し)ま(し)て、
※汗とロ(く)ので、タオルにかけま(し)す。タオルを持(っ)せて下さい。

